

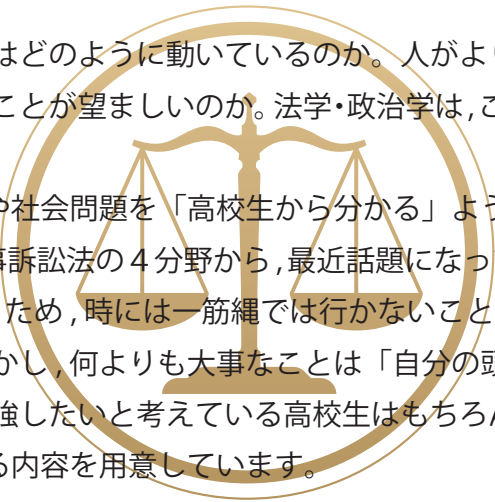


高校生から分かる 法学・政治学の諸問題

私たちが生きている社会はどのように動いているのか。人がより豊かに暮らすには、どのような形で社会秩序を保つことが望ましいのか。法学・政治学は、このような「答えのない問題」を扱っています。

この講座では、時事問題や社会問題を「高校生から分かる」ように講義します。今年度は、西洋法制史、刑法、商法、民事訴訟法の4分野から、最近話題になっているテーマを検討します。

「答えのない問題」を扱うため、時には一筋縄では行かないことも、時にはもどかしいこともあるかもしれません。しかし、何よりも大事なことは「自分の頭」で考えはじめること。大学で法律学や政治学を勉強したいと考えている高校生はもちろんのこと、社会人の方が受講されても、満足いただける内容を用意しています。



	6月26日(日)	7月3日(日)
13:00 ┆ 14:30	中世ドイツの城塞支配権 ー フアルケンシュタイン伯を例として ー 櫻井 利夫 (人間社会研究域法学系 教授)	会社法で社会を良くする？ 村上 裕 (人間社会研究域法学系 准教授)
14:50 ┆ 16:20	刑法が守るものは何か 小島 陽介 (人間社会研究域法学系 准教授)	身近なもめごと、一件落着！ 福本 知行 (人間社会研究域法学系 准教授)

【日 時】 6/26 (日), 7/3 (日) (全2回)
いずれも 13:00 ~ 16:20

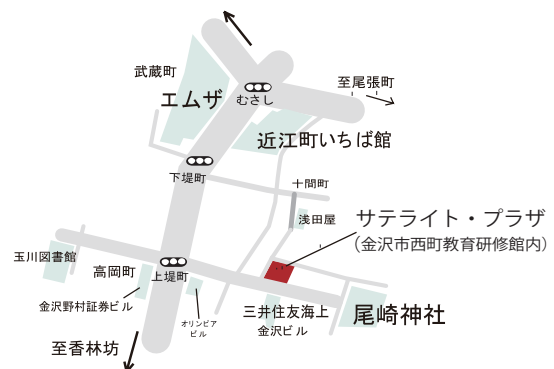
【場 所】 金沢大学サテライト・プラザ (金沢市西町三番丁16)

【対 象】 一般 (高校生以上)

【定 員】 40名

【受講料】 3,000円 (高校生 1,200円)

【申込期限】 6/17 (金) (*) 締切日以降はお問い合わせください。



お申込み方法

どちらか選んでお申込みください。



Webで
お申込みの場合

金沢大学公開講座

検索



お電話で
お申込みの場合

(076) 264-5272・5273

お問合せ・パンフレット請求

金沢大学地域連携推進センター

〒920-1192 金沢市角間町

Tel : (076)264-5272・5273

E-mail : kaihou@adm.kanazawa-u.ac.jp

(受付時間 9:00 ~ 17:00 ただし、土日、祝日、年末年始を除く)
(*) この講座は石川県民大学校と連携しています。



講義概要

第1回 6月26日(日) 13:00～14:30 櫻井 利夫(人間社会研究域法学系 教授)

中世ドイツの城塞支配権 — ファルケンシュタイン伯の城塞を例として—

南ドイツの貴族ファルケンシュタイン伯はノイブルク、ファルケンシュタイン、ハルトマンズベルクの4つの城塞を所有し、その周囲に荘園領主権のほかに、他領主の従属農民に対する罰令権力(命令と禁令を下す権力)をも保持した。このような内部構造をもつ4つの城塞支配区はフランス型のシャテルニー(châtellenie=城主支配圏)として把握されること、また後世の地方行政組織の基礎となったことを述べてみたい。

第2回 6月26日(日) 14:50～16:20 小島 陽介(人間社会研究域法学系 准教授)

刑法が守るものは何か

刑法とは「犯罪者を罰する法」というイメージがありますが、そもそも刑法は何を守るためにある法律なのでしょうか。裁判員制度が定着しつつある今、「処罰すべき」だけではない冷静な「刑法のイロハのイ」に触れておく意義は十分にあります。身近な例をもとに、刑法が本当に守るべきものが何か、考えてみませんか。

第3回 7月3日(日) 13:00～14:30 村上 裕(人間社会研究域法学系 准教授)

会社法で社会を良くする？

「会社」というと営利=金儲けだけを追求するもので、会社法は金儲けのための法律だとたまに誤解されます。しかし会社というものはうまく使えば、社会のために働きうると考えます。この講義では、最近話題のクラウドファンディングや女性登用と会社の関係について等を説明することを通じて、会社というもののあり方について考えたいと思います。

第4回 7月3日(日) 14:50～16:20 福本 知行(人間社会研究域法学系 准教授)

身近なもめごと、一件落着！

社会生活を送る上では、些細なことから、周りの人々と言い争いやけんかといったもめごとが起こります。もめごとをそのままにしておくのは、当事者にとっても社会的にも望ましくないので、様々な方法での解決——法的な解決もあれば、そうでない解決もあります——が試みられています。そこで身近なもめごとの解決方法の多様性を理解するとともに、よりよい解決方法を考えてみましょう。